



町田市立町田第三中学校

# 三中 News

第12号

令和6年 11月5日 発行

町田市本町田1853番地  
電話 042(722)6095  
FAX 042(721)4386  
ホームページもご覧ください。

<http://www.machida-ky.ed.jp/j-machida3/>  
「町田第三中学校」で検索

## 2年校外学習 都内巡り

11月1日(金)、2学年の校外学習が行われました。昨年度までは鎌倉で実施していた行事ですが、都民であるにも関わらず町田以外の東京を知らない生徒が多いこと、鎌倉だと大体どの班も似たり寄ったりのコースになってしまうことなどを理由に行先が都内に変更になりました。

### 【縛りのない自由さゆえの困難さの産物～バリエーションに富んだコース】

「意外に東京を知らない」ことは、どこへ行ってよいか分からない、という事態を招きます。唯一の縛りは、「地下鉄の一日乗車券で回れる」場所である、という縛りだけです。浅草やスカイツリーなどの定番観光地もなくはないですが、ランチひとつとっても選択肢が多過ぎるのです。そのことが生徒のコース決めを悩ませることになるのですが、そこから本当の「総合的な学習」が始まりました。社会の授業で学んだ平将門の首塚はどうだろう、東大の学食でランチを食べてみたい、オリンピックが行われた国立競技場を見てみたい、などという、漠然とした興味・関心を軸に、一日乗車券で回れるコース作りをしていきました。その結果、例年の奈良・京都の修学旅行よりも、ずっと個性あふれる様々なコースが作られました。

奈良・京都も班別自主行動を行います。あれだけ広い観光地で、交通手段も縛りがないにも関わらず、コースはほとんど似通ったものになってしまいます。これは「ここだけは行っておきたい」という人気観光地が、ガイドブックなどで大きく取り上げられており、それを頼りにコース決めをする以上、ある程度仕方ないことです。ところが、今回は『る〇ぶ』も『マッ〇ル』も与えられていない状態で、検索をスタートしました。核になる「行きたい場所」の決定までは時間がかかったでしょうが、それ以降はどんな場所にも交通網が張り巡らされている都内のこと、計画を立てるのはそれほど困難ではなかったのではないのでしょうか。



↑ お天気は最高！



↑ 切符を受け取って



↑ チェックポイント通過

### 【人気だった行先】

古淵駅から(みどりが丘学級は町田駅から)出発し、橋本、新宿駅までは共通ルート。新宿駅で地下鉄一日乗車券を受け取り、班行動はスタートします。一つとして同じルートがなかったことは先述しましたが、人気だった行先は次のとおりです。

#### 1位〔浅草・仲見世通り・浅草寺〕…13班

予想どおり浅草が1位となりました。それでも伝統工芸館やもんじゃ焼きなど、目的は班によって様々だったようです。外国人の多さにびっくりしたという感想が聞かれました。午前中は、遠足の小学生や修学旅行の中高生でにぎわっていました。

#### 2位〔明治神宮〕…8班

お正月の初詣参拝客数で不動の1位を誇る明治神宮が2位にランクイン。初詣以外で来たことがある人はほほいませんでした。都心にこんな静かな場所が残っているなんて、という驚きがあったようです。8班中1班だけ、竹下通りにも足を運んだ班がありました。静と動のギャップがおもしろいですよね。

### 3位〔アクアパーク品川〕…6班

池袋のサンシャイン水族館を抑えて3位にランクイン。品川駅自体初めて行ったという生徒も多かったようです。2005年に旧プリンスホテルボーリングセンター跡に建設され、2015年にリニューアルオープンした水族館。プロジェクトマッピングを使ったイルカショーが人気。1時間の予定では回り切れなかった、もっといたかった、という声も聞かれました。

### 4位〔東京駅〕…5班

東京都内巡り、という名前から連想して選んだ生徒が多かった模様。ラーメンストリートなどの食堂街やステーションギャラリーなど、電車に乗らなくても一日中いられる施設ですね。大手町や丸ビルや新丸ビルなど、日本経済の最先端のビル等の見学とセットにしている班もありました。想像以上に広くて、目的地にたどり着くのが大変だったという声も聞かれました。

### 5位〔スカイツリー〕〔渋谷駅〕…4班

5位は同数で2か所。スカイツリータウンにあるすみだ水族館が2班あったので、スカイツリーに入場しない班も含めると、スカイツリー6班で3位タイということになります。スカイツリーは浅草からも眺められるので、やはり東京の象徴としての人気は高いようです。予約なしに入館はできたものの、混雑のため展望室で待たされた班もあったようです。渋谷駅は、渋谷ヒカリエなどの商業施設というよりは、スクランブル交差点が見たい、ということのようです。明治神宮とセットにした班もいくつかありました。複雑な構造の渋谷駅。スクランブル交差点にたどり着くのに、予想以上に時間がかかった班もあったということです。



↑ アクアパーク品川にて



↑ 雷門にて



↑ 雷門脇にて

### 【ユニークな行先】

○渋沢栄一像…新1万円札の肖像画に採用された渋沢翁。実は銅像は都内にいくつもあるそうです。ちなみに命日が11月11日であることから、同日には東京タワーなど都内16か所で渋沢カラーの藍（あい・渋沢栄一の生家は染料である藍玉の生産農家であったことに由来）色にライトアップされるそうです。

○皇居…見学には事前申込が必要で、申し込もうとしたときには、すでに埋まっていたとのこと。3連休につながる金曜日なので、予約を取るのは難しかったようです。というわけで外周からの見学となりましたが、江戸城の建造物も残る皇居の歴史と伝統の香りは十分に感じられたのではないのでしょうか。

○日本橋…現在の石造二重アーチは1911年に作られたものですが、前身の木造の太鼓橋は1603年に江戸時代の始まりとともに建造。400年以上の歴史を刻んでいます。高速道路などもそうですが、日本の道路の起点が日本橋です。何でもない橋に歴史のロマンを感じ取ることはできたでしょうか。

○新宿西口広場イベントコーナー…地下鉄の一日乗車券を配布した場所。目立つように、高身長の技術科S先生がのぼりを持って立っていてくれました。おかげで生徒は迷うことなくチケットを入手できたようです。S先生、お疲れ様でした。

